

特別支援教育だより

第6号

令和7年11月7日

長崎市立深堀小学校

特別支援教育部

自閉スペクトラム症(ASD)

次の3つの特徴がある発達障害です。(診断は、医療機関でしかできません。)

① 対人関係・社会性の障害

友達関係がつくれない。視線が合わない。

人の気持ちを理解するのが苦手である。表情が乏しい。など

② コミュニケーションの障害

気持ちのこもらない話し方をしたり、会話が成り立たなかったりする。

一問一答、オウム返しのような話し方をする。指示が理解できない。

人の表情や場の雰囲気を読むことができない。など

③ 想像力の障害とこだわり行動

特定の物にこだわる。日課や習慣が変わるとパニックになる。

ごっこ遊びが苦手である。ぐるぐる回る。物を並べる。など

自閉スペクトラム症は、「自閉症」「高機能自閉症」「アスペルガー症候群」の総称です。

それぞれ、以下の特徴があります。

	自閉症	高機能自閉症	アスペルガー症候群
コミュニケーション	とても困難	困難	少し困難
こだわり	ある	ある	ある
言葉の遅れ	ある	ある	ない
知的障害	ある	ない	ない

自閉スペクトラム症の子どもは、その特性から、親に叱られたり、友達から仲間外れにされたりすることが多く、不安障害などの二次障害を起こしやすくなります。日常生活での困難を軽くし、二次障害を防ぐためにも、適切なサポートが必要です。

サポートのポイントは、やはり、「よいところを見つけてほめる」ことです。ほめて、自信をもたせることが大切です。